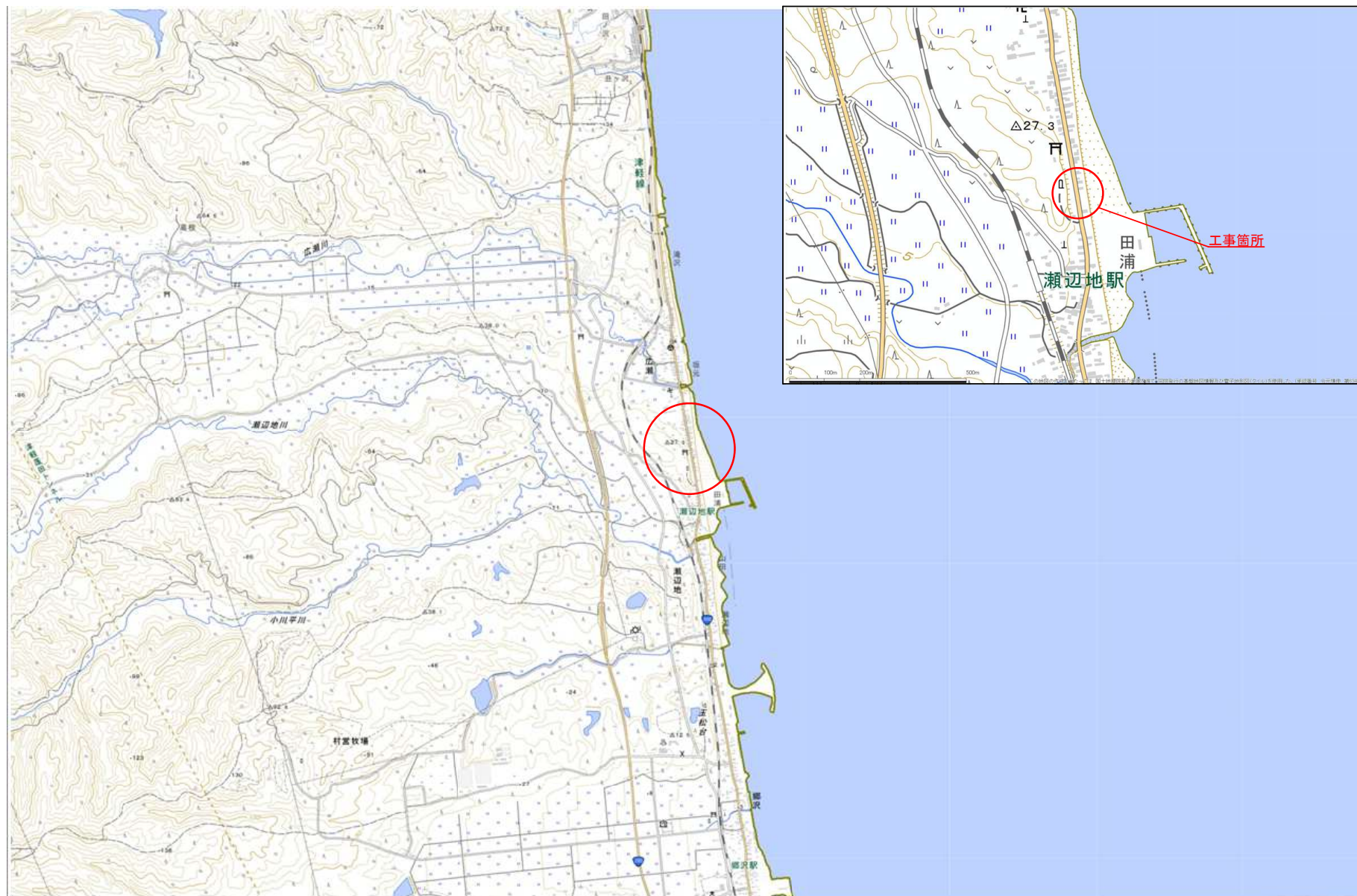


位置図



国道280号交付金（災害防除）工事	
工事番号	検査608-2号
路線 種別	一般国道280号
施行 箇所	東津軽郡蓬田村 大字基辺地 地内
平面図 縮尺	1:500(A1) 1:1000(A3)
図面番号	10 葉中 1
東青森県整備事務所	
青 森 県	

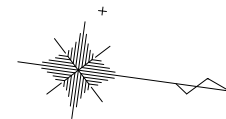
本図の座標は、世界測地系（測地成果2011）
標高は、1985年時点（2011-1）の2.574mを
基準とした。



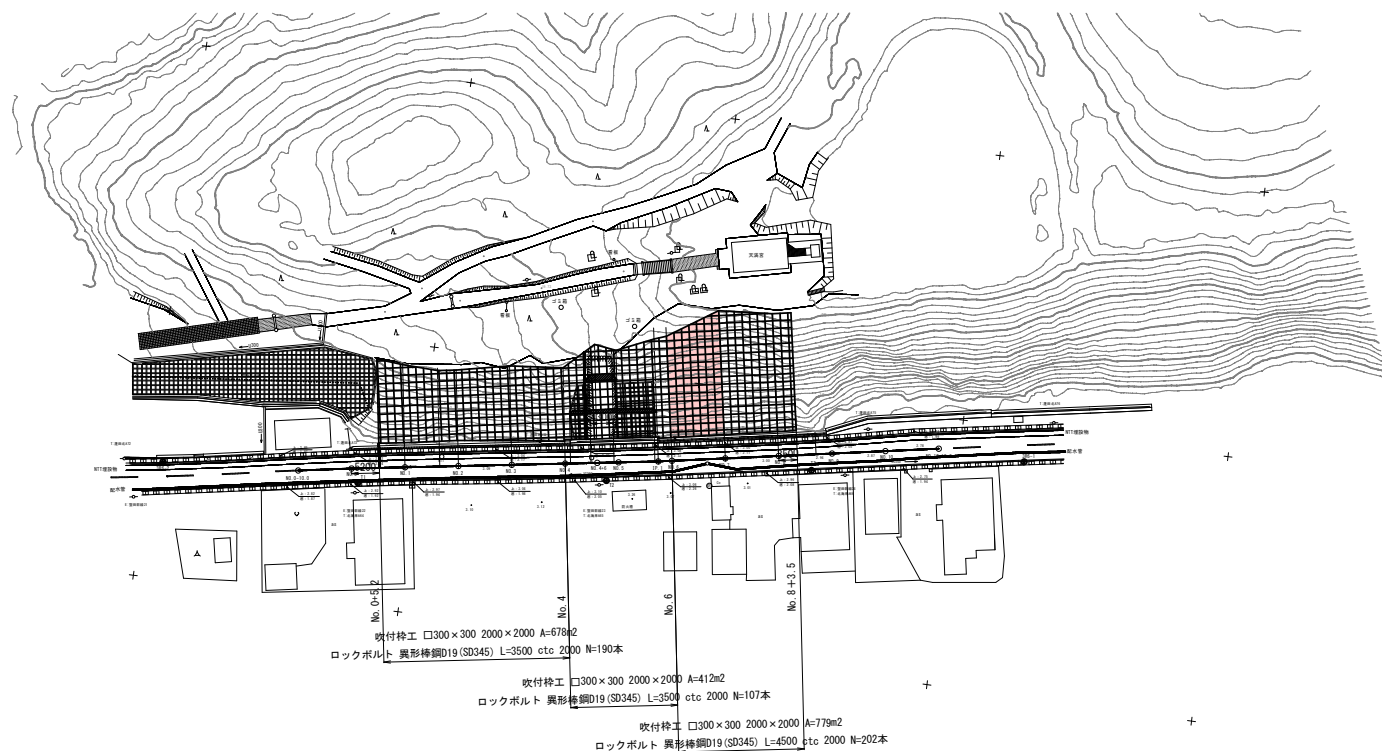
平面図

S= 1:500 (A1)

S= 1:1000 (A3)



No. 6
No. 7
施工延長 L=10.0m
吹付砕工 A=300m²
鉄筋挿入工 N=1式



基準点一覧表

点 名	X 座標	Y 座標	H 標高
386-1	112212.325	-154443.827	2.574
386-2	112652.589	-15421.821	2.760
T1	112689.280	-15422.902	2.942
T2	112135.321	-15429.853	3.096
T3	112173.095	-15436.796	2.914

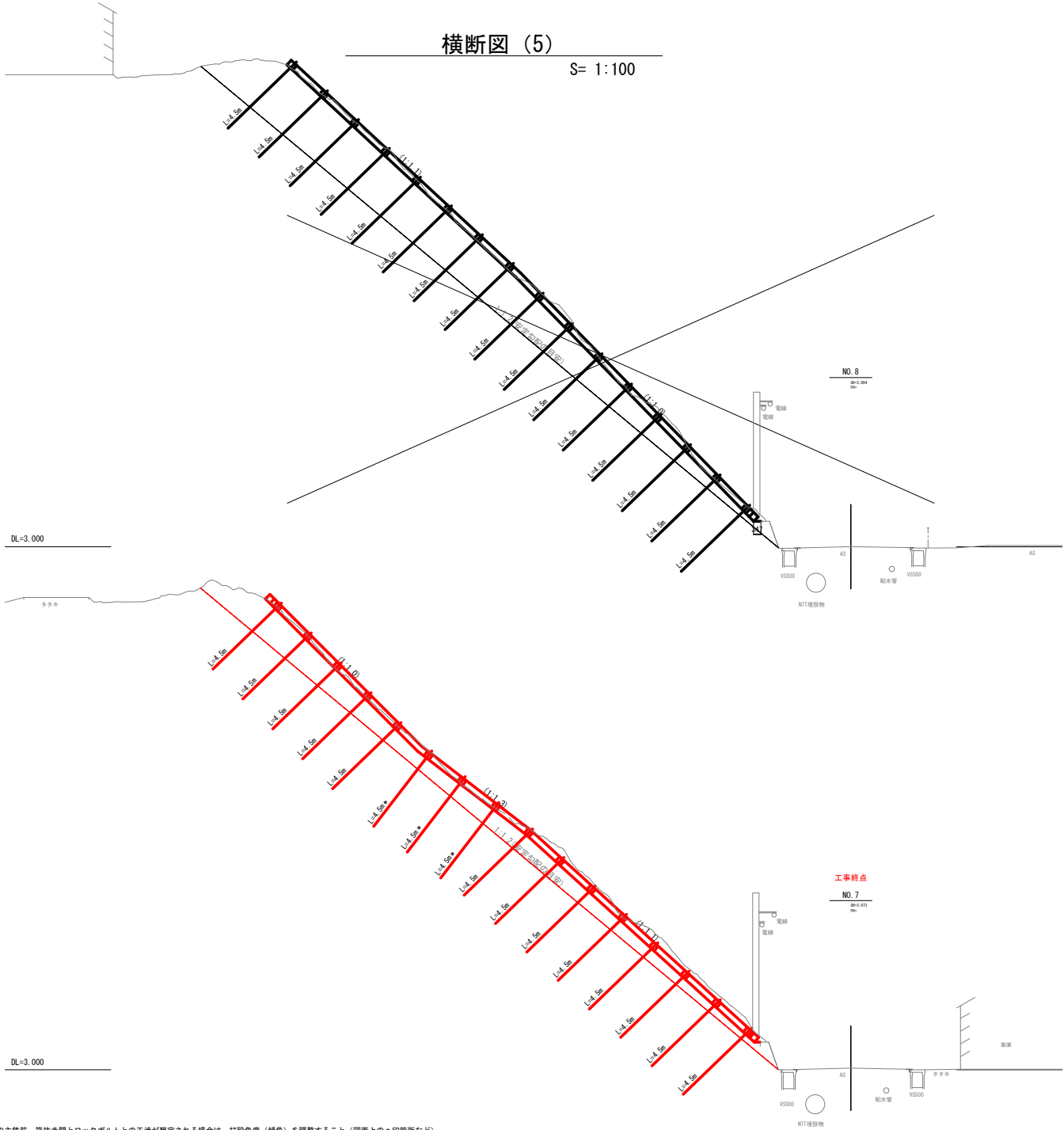
国道280号交付金（災害防除）工事			
工事番号		検査608-2号	
路線 種別	6	一般国道280号	
施行 箇所	東津軽郡蓬田村 大字基辺地 地内		
横断面 (5)	幅尺	1:100	
図面番号	10	裏中	4
東青県土整備事務所			
青 森 県			

本図の図例は、青森県地系（国土地院2011）
標準は、3級基準点（200-1）No.2、254mを
基準とした。



横断面図 (5)

S= 1:100



【施工時の留意事項】
・ロックボルト工の打設角度（傾角）は、44度を標準とする。ただし、法面勾配の部分的な緩急により、法枠内の主鉄筋、霜抜き間とロックボルトとの干渉が想定される場合は、打設角度（傾角）を調整すること（図面上の*印箇所など）。

国道280号交付金（災害防除）工事	
工事番号	緑第608-2号
路線 種別	6 一般国道280号
施行 箇所	東津軽郡蓬田村 大字基辺地 地内
法面求積面	縮尺 1:200
図面番号	10 葉中 5
東青県土整備事務所	
青 森 県	



法面求積図

S= 1:100

NO.0+5.2~NO.4

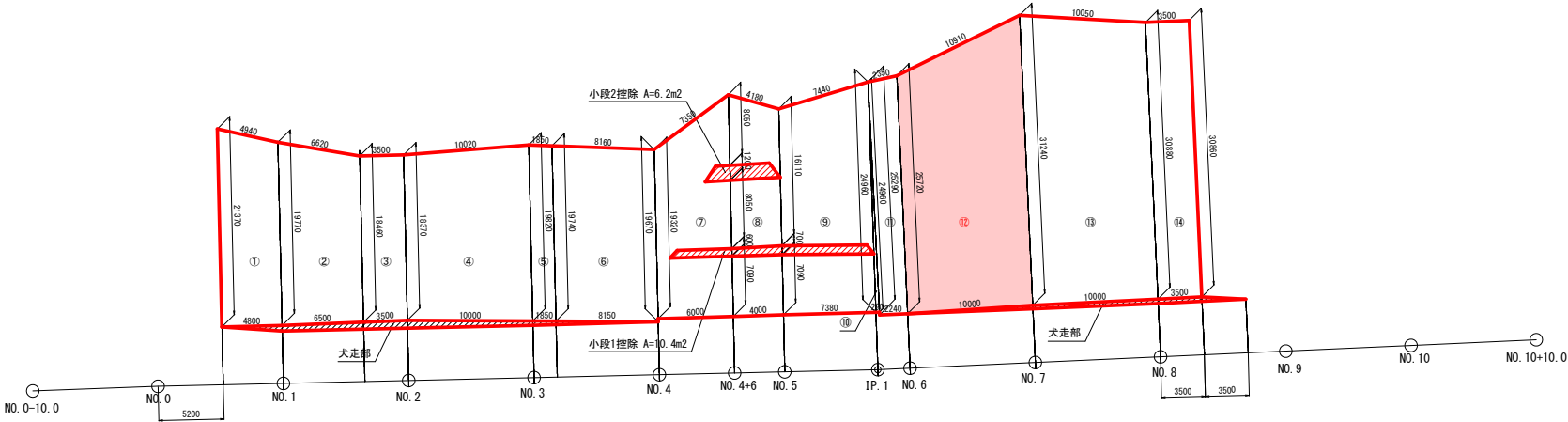
番 号	面 積
①	100.18
②	125.39
③	64.45
④	191.14
⑤	36.59
⑥	160.69
合 計	678.44

NO.4(+).5.2~NO.6(-)

番 号	面 積
⑦	147.88
⑧	99.98
⑨	181.03
小段1控除	-10.40
小段2控除	-6.20
合 計	412.29

NO.6~NO.8+3.5

番 号	面 積
⑩	3.62
⑪	58.53
⑫	297.76
⑬	311.38
⑭	108.05
合 計	779.34

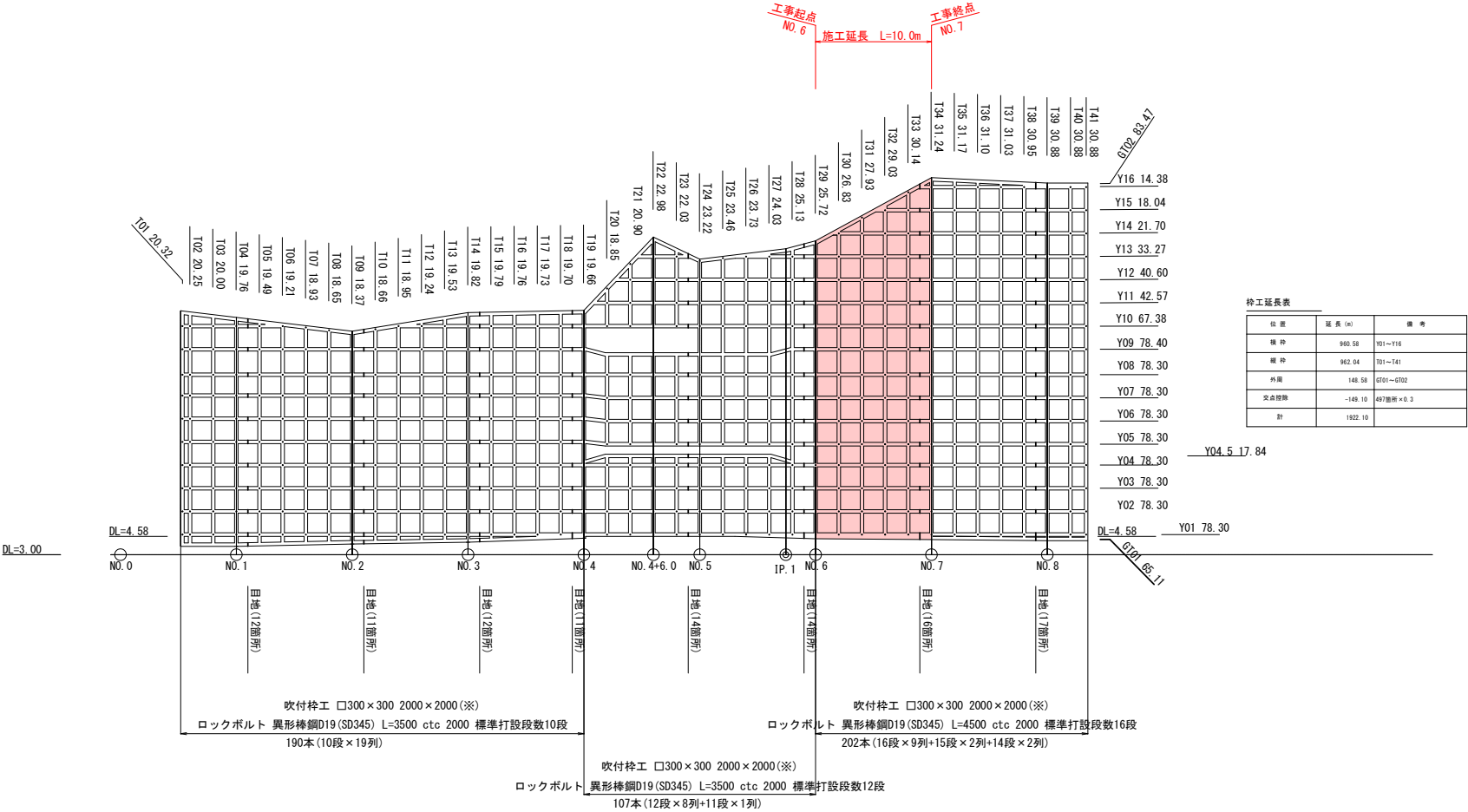


国道280号交付金（災害防除）工事	
工事番号	緑第608-2号
路線 河州	一般国道280号
施行 箇所	東津軽郡蓬田村 大字基辺地 地内
吹付栓工配置図	縮尺 1:200
図面番号	10 第中 6
東青県土整備事務所	
青 森 県	



吹付栓工配置図

S= 1:100



※ 主鉄筋は、D13 (SD345) ×2本 (片側) の配置とすること。また、主鉄筋の重ね継手長は、455mm以上を確保すること。

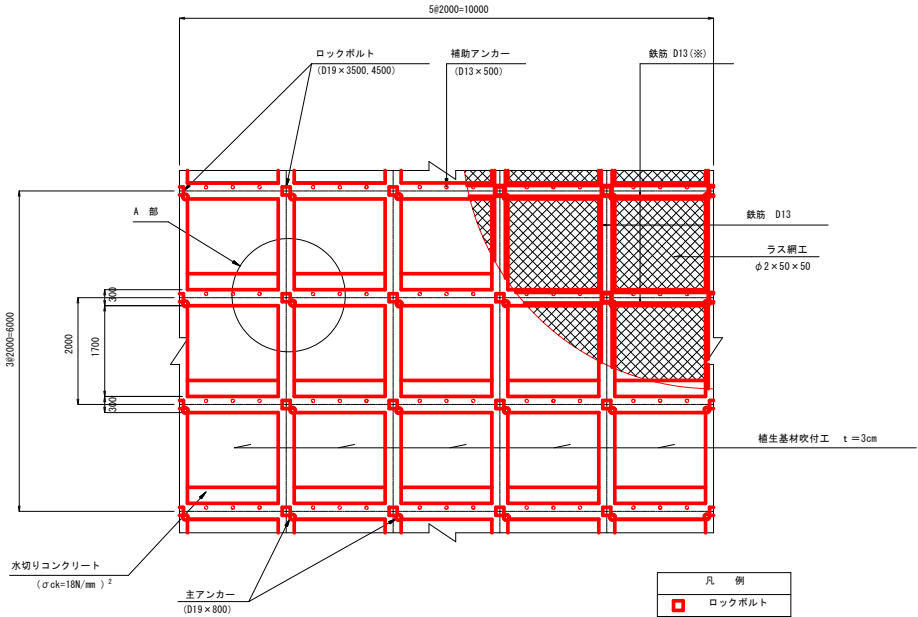
国道280号交付金（災害防衛）工事	
工事番号	線第608-2号
路線 名称	一般国道280号
施行 箇所	東津軽郡蓬田村 大字釜辺地 地内
吹付法特工構造図 縮尺 図示	
図面番号	10 表中 7
東青県土整備事務所	
青 森 県	

本図の標準は、世界測地系（測地成果2011）
縮尺は、1/500標準図（2011-1）に2.5倍を
基準とした。



標準枠組展開図

S=1:50



※ 主鉄筋は、D13 (SD345) × 2本 (片側) の配置とすること。また、主鉄筋の重ね継手長は、455mm以上を確保すること。

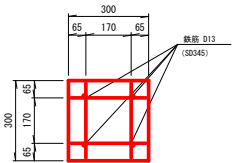
凡 例	
□	ロックボルト
○	主アンカー
●	補助アンカー

吹付法特工条件

種 別	規 格 ・ 寸 法
枠間隔 (横 × 縦) (mm)	2000 × 2000
枠 断 面 (mm)	300 × 300
使用鉄筋 (SD345)	D13 × 4
吹付コンクリート基準強度	$\sigma_{ok}=18N/mm^2$
ロックボルト (SD345)	3500 (NO. 0+5.2~NO. 6 (-)) 4500 (NO. 6 (+)~NO. 8+3.5)
主アンカー (SD345)	D19 × 800
補助アンカー (SD345)	D13 × 500

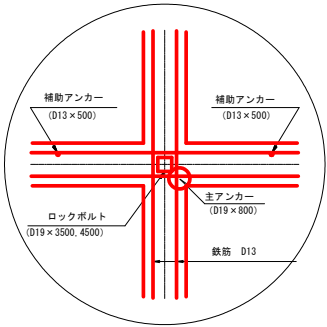
枠 断 面 図

S=1:10



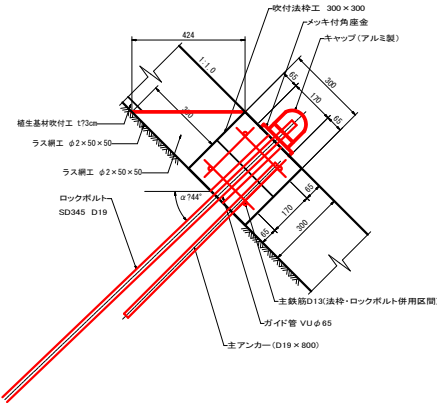
吹付法枠工構造図

A 部



梁 断 面 図

S=1:10



国道280号交付金（災害防除）工事	
工事番号	繕第008-2号
路線 河州 名	一般国道280号
施行 箇所	東津軽郡産田村 大字瀬辺地 地内
ロックボルト詳細図	縮尺 図示
図面番号	10 第 8
東青県土整備事務所	
青 森 県	

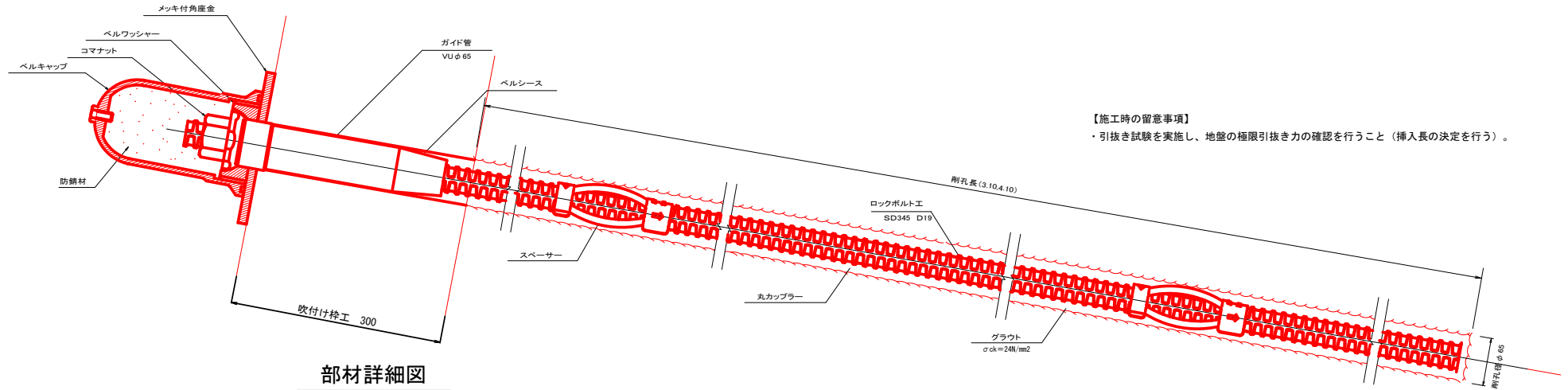
本図の単位は、世界測地系（測地経緯2011）
標高は、2級基準点（206-1）B-2、57mを
基準とした。



ロックボルト詳細図

断 面 図

S=1:3



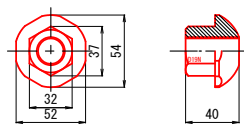
【施工時の留意事項】

- ・引抜き試験を実施し、地盤の極限引抜き力の確認を行うこと（挿入長の決定を行う）。

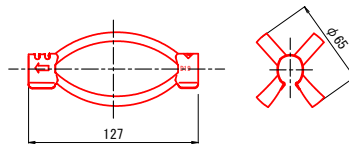
部材詳細図

S=1:2

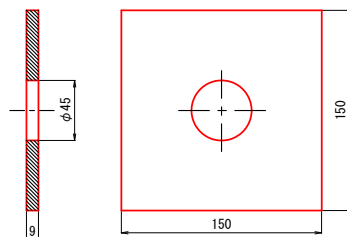
コマナット



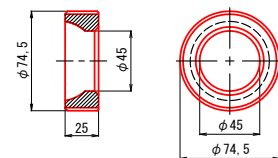
スパーサー



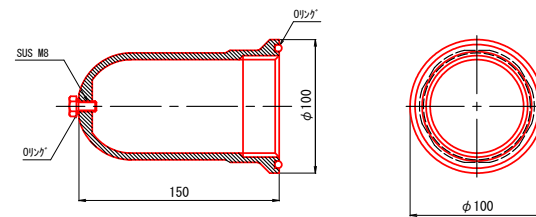
メッキ付角座金



ベルワッシャー

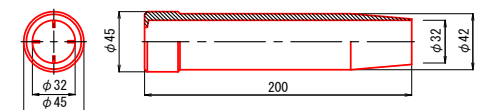


ベルキャップ



※ベルコート360 g 入り

ベルシース



国道280号交付金（災害防除）工事	
工事番号	緑第608-2号
路線 河川 名	一般国道280号
施行 箇所	東津軽郡蓬田村 大字基辺地 地内
仮設計画平面図	縮尺 1:400 (A1) 1:800 (A3)
図面番号	10 集中 9
東青森県整備事務所	
青 森 県	

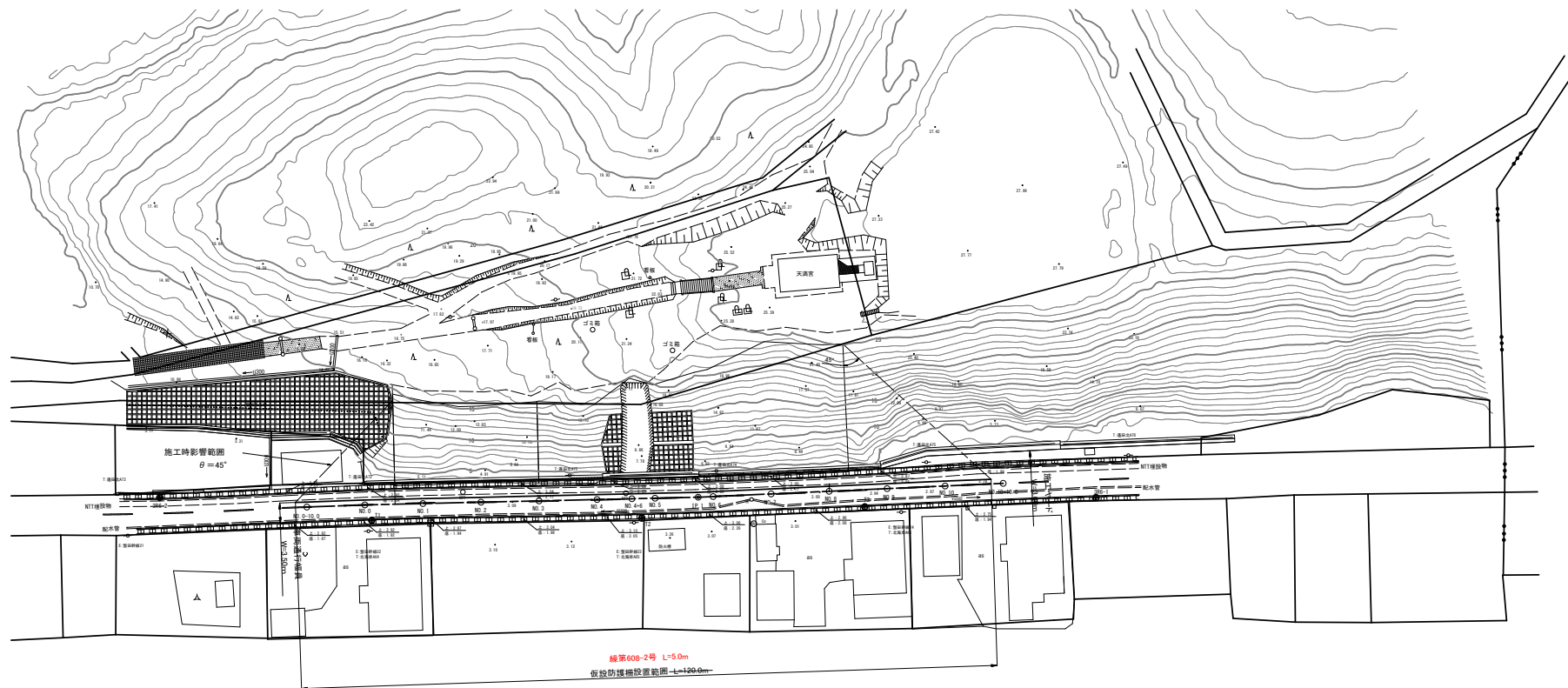
本図の座標は、世界測地系（測地経緯度2011）
標高は、3點基準点（386-1）Ht=2.574mを
基準とした。



仮設計画平面図

S= 1:400 (A1)

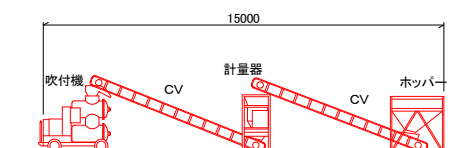
S= 1:800 (A3)



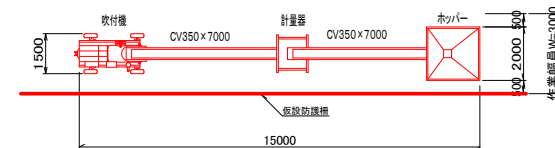
プラント配置図

S=1:100

平面図



側面図



国道280号交付金（災害防除）工事	
工事番号	検査608-2号
路線 河川 名	一般国道280号
施行 箇所	東津軽郡蓬田村 大字基辺地 地内
仮設防護柵工構造図	縮尺 1:100
図面番号	10 第 中 10
東青森県土整備事務所	
青 森 県	

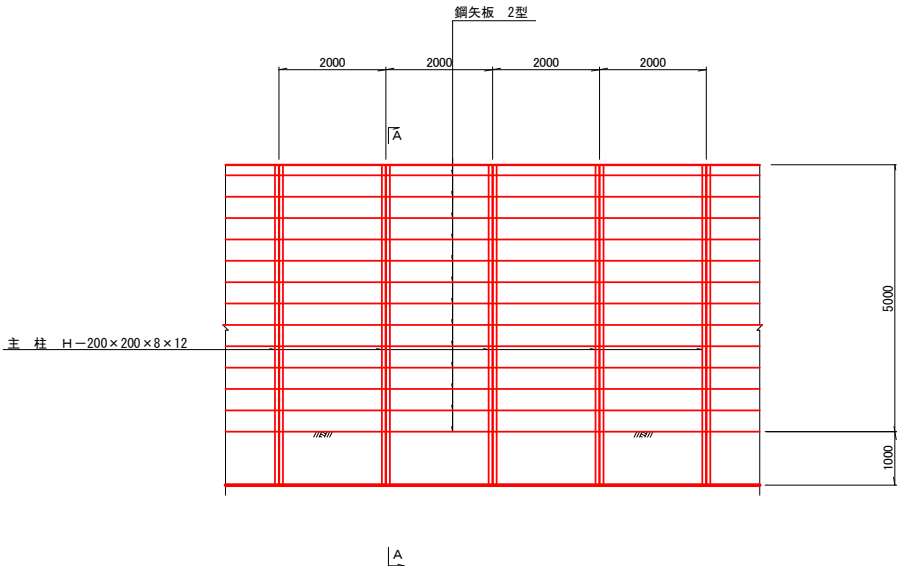
本図の座標は、世界測地系（測地成果2011）
標高は、3級基準点（386-1）H=2.574mを
基準とした。



仮設防護柵工構造図

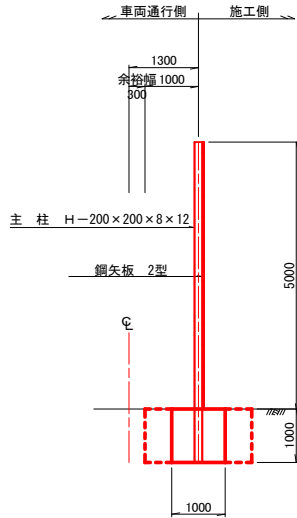
側 面 図

S=1:50



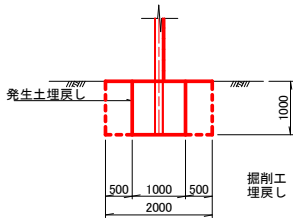
A — A

S=1:50



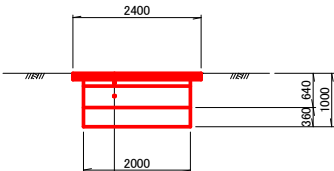
基礎工詳細図

(仮設時) S=1:50



基礎部復旧詳細図

S=1:50



材 料 表

10.0m当り

種 別	形 状 寸 法	長 さ	単位重量	1個当り重量	個 数	重 量	摘 要
主 柱	H-200×200×8×12	6.00m	49.9kg	299.4kg	5	1497.0kg	
鋼矢板	2型 400×100×10.5	2.00m	48.0	96.0kg	63	6048.0kg	
基 礎	B=1000×H=1000				10.0		
鋼 材				7545.0 Kg			
土留板				63 枚			
基 礎				10.0m			

基礎工 数量表

128.0m当り

種 目	規 格	単位	数 量
型 枠	小型構造物	m ²	256.0
コンクリート	σ _{ck} =18N/mm ²	m ³	128.0

仮設防護柵工 数量表

種 目	規 格	単位	数 量
仮設防護柵工	H=5.0m	m	128

表 層 工	⑤	再生密粒度As (13F)	t=3cm
表 層 工	④	再生密粒度As (13F)	t=4cm
表 層 工	③	再生粗粒度As (20F)	t=5cm
上層路盤工		粒間砕石 M-40	t=12cm
下層路盤工		再生クラッシャーランBC-40	t=40cm